

那須塩原市子ども・子育て会議第4回会議における議題とその検討結果について

○議題

(1) 子ども・子育て支援事業計画の構成案について

◆議題の概要（※詳細は資料1-1～1-3を参照）

- ・今後、子ども・子育て支援事業計画を策定するに当たっては、次世代育成支援行動計画と一体的な計画として策定をしていく。
- ・構成案については資料1-1を基本として考えており、内容については資料1-2や資料1-3を基に考える。

◆委員からの意見

- ・前回の会議で、計画の需給調整については、市全体として考えるということとなったが、保護者の意見を踏まえると、旧市町ごとのニーズに応じていくことが必要であると考えます。
 - ・事業によって地域差が生じないようなサービスの提供を考えてほしい。
 - ・西那須野地区では休日保育がないことから、市内の他地域と比べて不公平である。
 - ・市全体として病児・病後児保育のニーズに応えられていないと思われる。
- （事務局）計画上は市全体とするが、実際の運用に当たっては、地域の状況も踏まえて進めていきたい。
- ・病後児保育について、保護者側と事業者側で病後児の考え方が違うことから利用が伸びていないということがあるのではないか。
 - ・病後児保育については、利用の方法や手続きを知らない現状があるのではないか。
 - ・市や事業者で、事業の実施について保護者に伝わるような周知方法を考えてほしい。
 - ・

(2) 子ども・子育て支援新制度の事業量の見込み・確保方策について

◆議題の概要（※詳細は資料2を参照）

- ・平成25年度に実施した保護者へのニーズ調査を基に、事業量の見込みを算出したが、事業によっては、ニーズが多く出すぎているものがあつた。
- ・そこで、平成25年度までの事業の実績等を踏まえて、事業量の見込みを補正した。（事業量を補正した事業は、資料2の表において「量の見込み（補正前）」を設けている事業である。）
- ・事業量見込み及びそれに対する確保について、資料2のとおりの設定としてよいかを会議に諮った。

◆検討結果

- ・資料2のとおり承認された。

◆決定に至るまでの議論（委員からの主な意見等）

- ・ファミリーサポートセンター事業については、利用する側とサポートする側で、利用したい時間とサポートできる時間がマッチしていないという現状がある。
- ・ファミリーサポートセンターのサポート会員について、不足することがないように、市においても努力をお願いしたい。
- ・資料2の16ページで記載している、計画では任意記載事項となっている部分についてはとても大事な部分であるため、課題の設定と今後の見通しについては是非記載してほしい。
- ・この会議について、保護者目線での議論になっているので、子どもに手厚くできるような支援を考えてほしい。
- ・委員については、計画策定に当たっての意見を会議の場だけでなく、気づいたことがあれば、メールで事務局（市子ども課）へ意見を送ってほしい。

○その他

◇保育を必要とする事由のうち市が定めるべき事項について（資料5）

- ・①～⑨以外で定める事由は特になくしているが、事由が発生した時に検討する余地を残しておいた方がいい。
- （事務局）余地は残している。現時点で定めるべき事項はないということである。

◇会議の議事録について

- ・会議の議事録は公開しないのか。
- 会議の議事録の代わりとして、「那須塩原市子ども・子育て会議会議における議題とその検討結果について」をホームページで公開している。